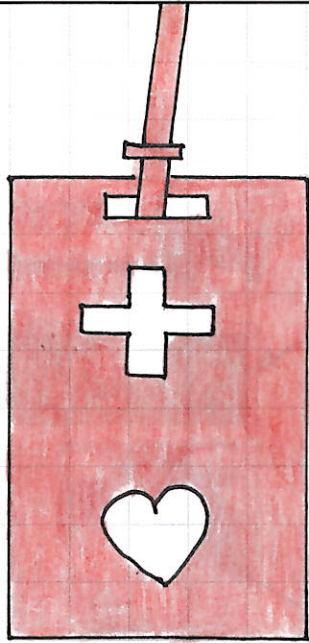


今こそ必要？君のおせいかい！？

みなさん、ヘルプマークという言葉を聞いたことはありますか。なかのマークに興味を持ったのかというし、最近よく図書館や、シヨッピングモールなどの人がすごく集まるところで見かけるし、どのようない機能を持ってるのか気になるからです。



ヘルプマークとは、外見からわからなくても、えん助や配り方が必要としていることを、周りの人に知らせるためのマークです。二千十二年に東京都内の交通機関などで配布を開始しました。このことが、ネットでは話題になり、二十七年に全国自治体へ拡大され、日本工業規格にも登録されました。

ヘルプマークについて調べてみて、えん助や配りよを必要としていたら、今までは見すごすこともあったけれど、積極的に人を助けようと、この新聞を通して思い、広めていきたいです。最後に、ヘルプマークを身につけている人を理解し、外見で全てを決めつけない、ヘルプマークにやさしい、人にやさしい街にしたいと私は思います。

最後、ほんのささいな事で良
いので困っていただけです。
は、なく手を貸してあげてください。

意識を失うことがありました。
(てんかん)
救急車は呼ばなくて大丈夫です。10分程度で回復します。
名前 ○○○○○○
連絡先 母 090-XXXX-XXXX
父 080-XXXX-XXXX
席を譲ってもらえるといいです。

このようになります。
(例です)

ヘルプマークを身につけている人が困っていたら
・ 席を譲る
・ 無理をさせない
・ 困っていたら声をかける
このようなことが大切です。
もし困っている人が声を出せない状態だったり、声をかけても本人が答えられない状態であれば、ヘルプマークの裏面を見せてもらってください。裏面には、その人の必要とする配り、氏名、住所、緊急連絡先が書いてあります。